



# 5 ライセンスの認証

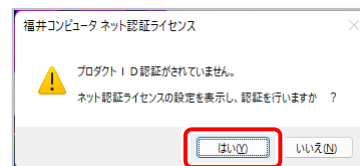
新パソコン（Windows11）でプログラムを起動して、「ライセンスの認証」をおこないます。  
 ※ プロダクトIDの認証時は、インターネットに接続された環境が必要です。

## 5-1 ネット認証ライセンス（占有）の、プロダクトID認証手順

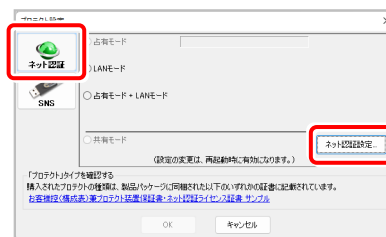
1. デスクトップの [EX-TREND武蔵 インデックス] をダブルクリックして起動します。



2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、[はい] を押して、ネット認証ライセンス（占有）の認証をおこないます。

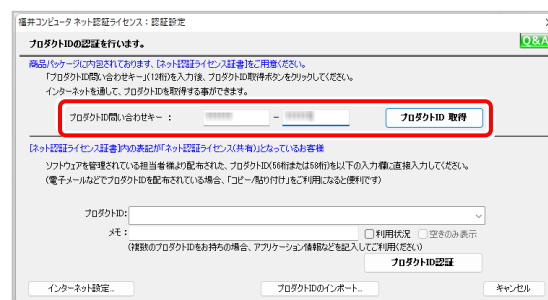


[プロテクト設定] 画面が表示された場合は、[ネット認証] を選択して、[ネット認証設定] を押します。



3. [プロダクトID問い合わせキー] を入力して、[プロダクトID取得] ボタンを押します。

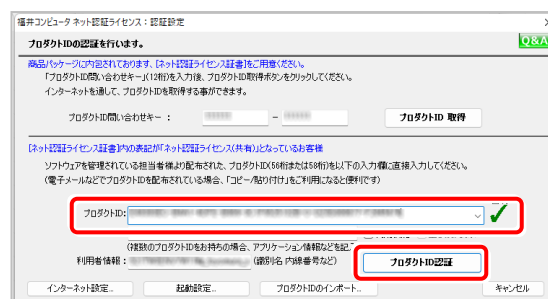
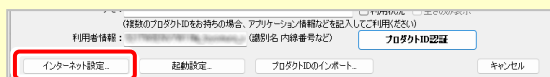
[プロダクトID] が取得されたのを確認したら、[プロダクトID認証] ボタンを押します。



**[プロダクトID問い合わせキー]** は 6桁+6桁 です。  
 送付される「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されています。

<b>重要</b> 本証書は、コンピュータ入れ替えの際などに必要となりますので、大切に保管してください。		出荷日: [ ]
		伝票ID: [ ]
<b>ネット認証ライセンス証書（占有）</b>		
ユーザーコード	[ ]	
ユーザー名	[ ]	
製品シリアル番号	[ ]	
プロダクトID	[ ]	
プロダクトID 問い合わせキー	[ ]	
商品構成	[ ]	

※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定] ボタンを押して、プロキシ設定を変更してみてください。



(次ページへ続く)

4. 「ライセンスの認証と解除の設定」画面が表示されます。お客様のご利用環境に合わせて、「自動認証時の設定」と「自動解除時の設定」を設定してください。

**自動解除は、以下の様な使用方法の時に設定します**

事務所内など、常時インターネット接続が可能な環境で使用しており、

- ・ 複数人でライセンスを使用する場合。
- ・ 他のコンピューターでもライセンスを使用する場合。
- ・ 商品構成の異なるプロダクトIDを、都度切りえて使用する場合。

※ 自動解除の設定はお客様のご判断でご使用ください。



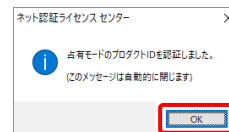
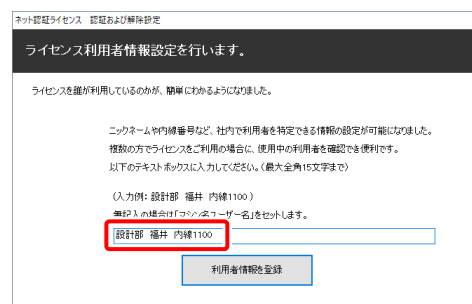
設定を終えたら、[OK] ボタンを押します。



利用者情報を入力して登録してください。

【利用者情報】は、プロダクトIDの利用状況（誰が使用しているか、どのコンピューターで使用されているか等）を確認する際に利用されます。

内線番号やニックネーム、コンピューターの識別名などを入力してください。



5. プログラムが起動します。

ここでは一旦プログラム右上の「×」ボタンをクリックしてプログラムを終了します。

以上で「ネットライセンス（占有）の認証」は完了です。



## 5-2 ネット認証ライセンス（LAN）の、ライセンス取得手順

入れ替えるパソコンがサーバーの場合、「ネット認証LANサーバー（ライセンス管理プログラム）」のセットアップが必要です。  
入れ替えるパソコンがクライアントの場合、「Step1 ネット認証LANサーバーのインストール」、「Step2 プロダクトID認証（サーバー）」の作業は不要です。「Step3 ネット認証LANライセンスの取得」に進んでください。

### Step1 | ネット認証LANサーバーのインストール

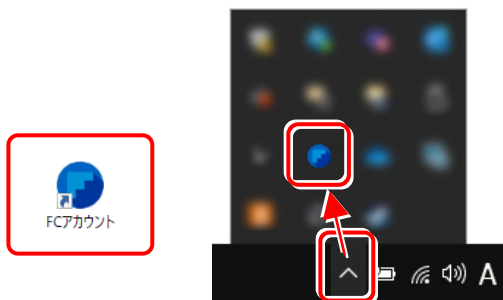
※この操作はサーバーパソコンを入れ替える場合に新サーバーで行う操作です。

クライアントパソコンでは不要な操作です。

クライアントパソコンのライセンス取得方法は「Step3 ネット認証LANライセンスの取得」に進んでください。

※サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

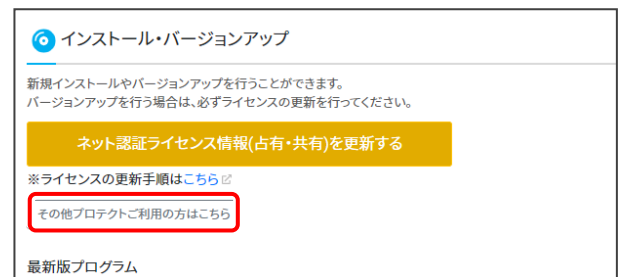
1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を開きます。



2. [インストール・バージョンアップ] をクリックします。



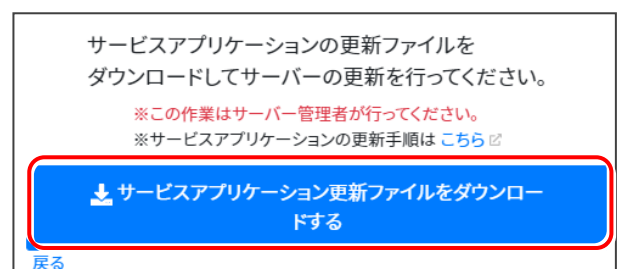
3. [その他プロテクトをご利用の方はこちら] をクリックします。



4. [LAN型 ネット認証プロテクトをご利用のお客様] をクリックします。

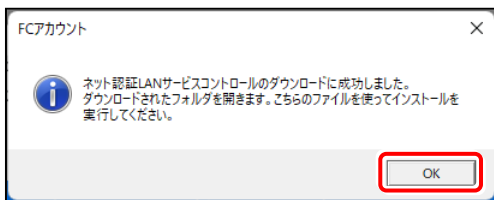
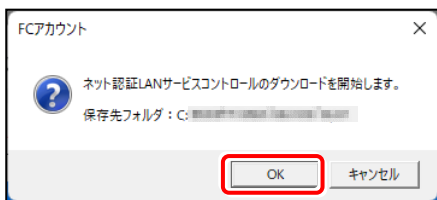
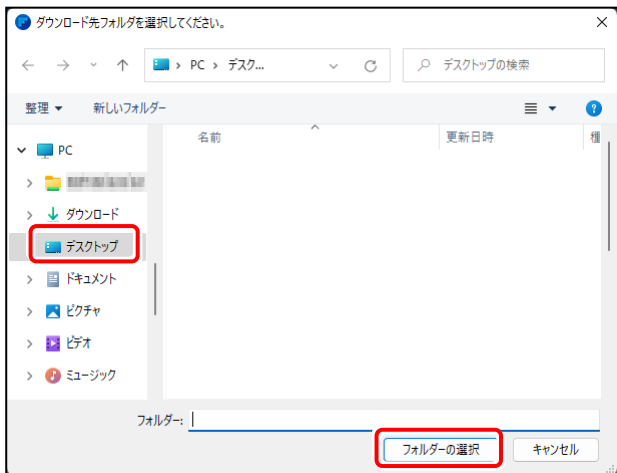


5. [サービスアプリケーション更新ファイルをダウンロードする] をクリックします。



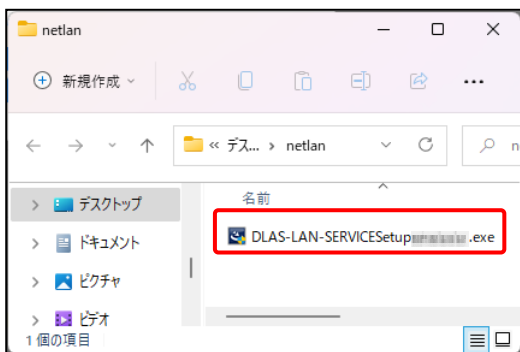
(次ページへ続く)

6. ダウンロードするファイルの保存先を指定して、[OK] をクリックします。

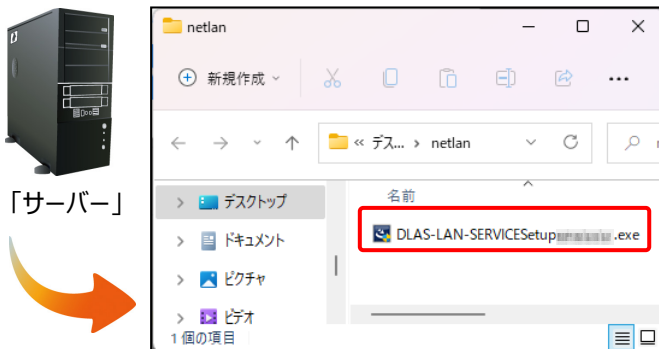


7. ダウンロード先に "netlan" フォルダが作成されます。フォルダ内の更新用ファイルを、エクスプローラーなどを利用して、DVDやUSBメモリに書き込んでサーバーへ移動してください。

(サーバーでダウンロードした場合は、そのまま実行できますのでDVDやUSBメモリに書き込む必要はありません。)

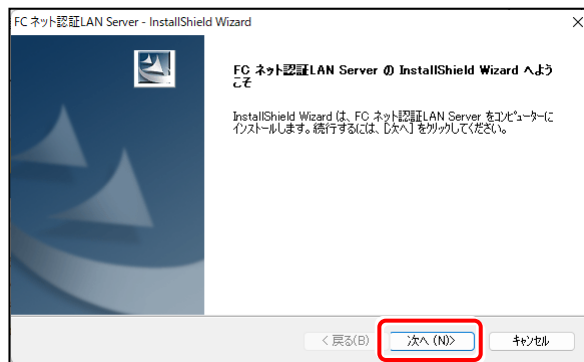


8. ネット認証ライセンス (LAN) のサーバーで、更新用ファイル "DLAS-LAN-SERVICESetup~.exe" を、実行します。

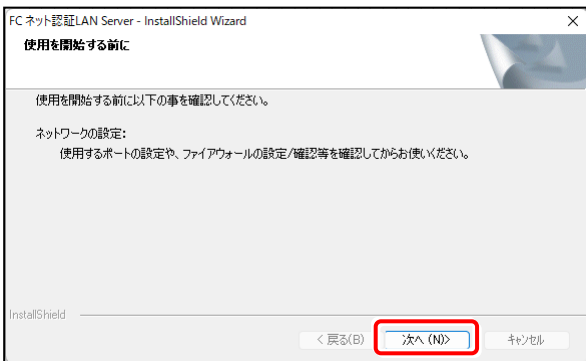


9. 表示される画面に従って、ネット認証LANサーバーをインストールします。

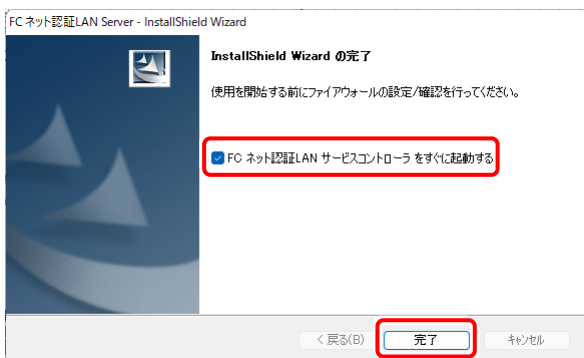
表示される画面は、異なる場合があります。



(次ページへ続く)



**10.** [FCネット認証LAN サービスコントローラをすぐに起動する] をONにして、[完了] をクリックします。



(次ページ「Step2」へ進みます)

## Step2 | プロダクトIDの認証 (サーバー)

インターネットを通して、プロダクトIDの認証を行います。

この処理により プロダクトIDに関連付けられたライセンスを使用できるようになります。

1. [FC ネット認証ライセンスLANモード サービスコントロール] 画面から [ライセンス認証] をクリックします。



※ 上記画面が表示されていない場合は、

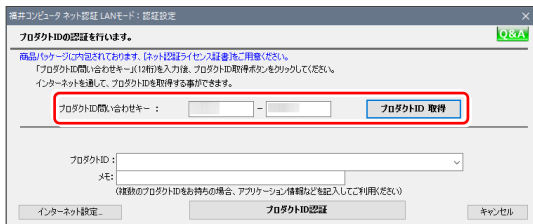
**Windows11** : スタートメニューの「すべてのアプリ」

**Windows10** : スタートメニュー

から、[FC ネット認証LAN Server] – [FC ネット認証LAN サービスコントローラ] を起動してください。

詳細は「**[補足] スタートメニューから [FukuiComputerApplication] を確認する手順**」を確認してください。

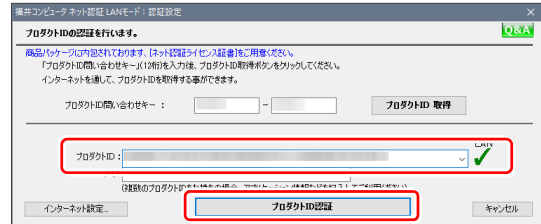
2. [認証設定] 画面が表示されますので、[プロダクトID問い合わせキー] を入力して、[プロダクトID取得] をクリックします。



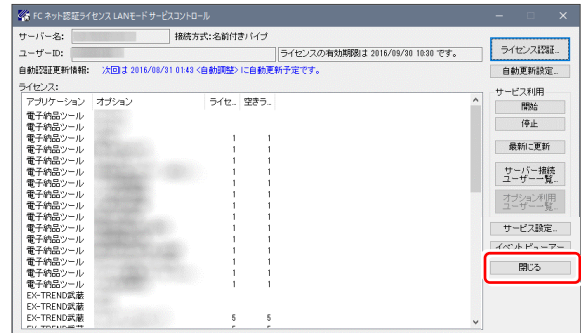
※ 「プロダクトID問い合わせキー」は 6桁+6桁 で、送付される「ネット認証ライセンス証書 (LAN)」に記載されています。

重要	
本証書は、コンピュータ入れ替えの際などに必要となりますので、大切に保管してください。	発行日: 2016/09/30 18:30 伝票ID: *****
ネット認証ライセンス証書 (LAN)	
ユーザーコード	XXXXXXXXXX
ユーザー名	XXXXXXXXXX
製品シリアル番号	XXXXXXXXXX
プロダクトID 問い合わせキー	XXXXXXXXXX
商品構成	XXXXXXXXXX

3. [プロダクトID] が取得されたのを確認し、[プロダクトID認証] をクリックします。

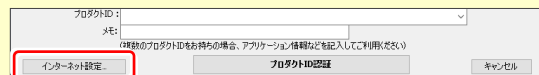


4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、[閉じる] をクリックします。



(次ページ「Step3」へ進みます)

※ プロダクトIDの取得や認証が正常にできない場合は、[インターネット設定] を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



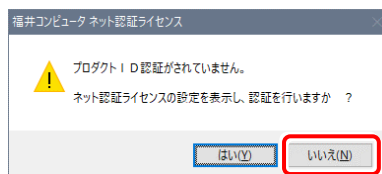
### Step3 | ネット認証ライセンスの取得

新パソコンにインストール済みのプログラムを起動して、ネット認証ライセンスのモード（占有、LAN、占有モード+LANモード、共有モード）を指定します。

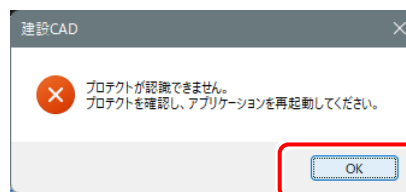
1. デスクトップの「EX-TREND武蔵 インデックス」をダブルクリックして起動します。



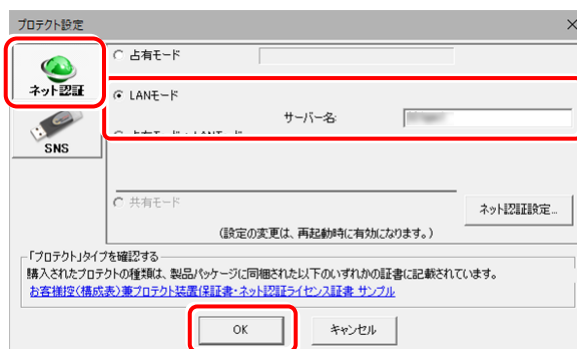
2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、[いいえ] を選択します。



次に表示されるメッセージは [OK] をクリックします。



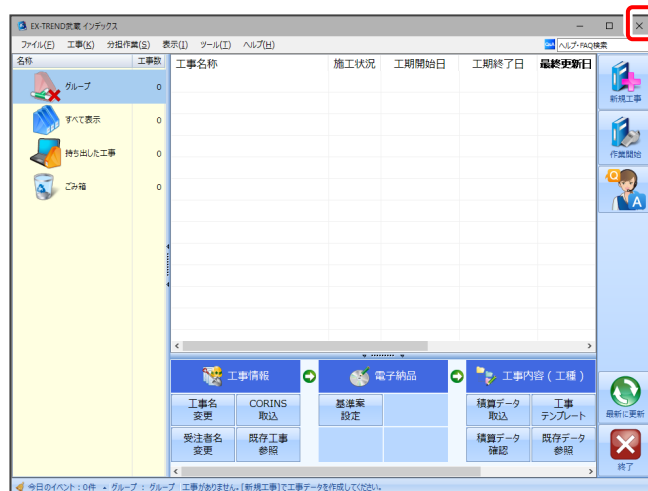
3. [プロダクト設定] 画面が表示されるため [ネット認証] の [LANモード] を選択して [サーバー名] に「FCネット認証LAN Server」をインストールした新サーバーマシン名を入力します。 入力を終わったら [OK] をクリックします。



4. プログラムが起動します。

ここでは一旦プログラム右上の [×] ボタンをクリックして、プログラムを終了します。

以上で、「ネット認証ライセンス (LAN) のライセンス認証」は完了です。



## 5-3 USBプロテクト (SNS-LAN-X) のライセンス取得手順

入れ替えるパソコンがサーバーの場合「SNS-LAN-X サーバー (ライセンス管理プログラム)」のセットアップが必要です。  
入れ替えるパソコンがクライアントの場合、「Step3 プロテクトの認証」に進んでください。

### Step1 | プロテクトドライバのインストール

※この操作はサーバーパソコンを入れ替える場合に新サーバーで行う操作です。

クライアントパソコンでは不要な操作です。

クライアントパソコンでのライセンス取得方法は「Step3 プロテクトの認証」に進んでください。

※サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

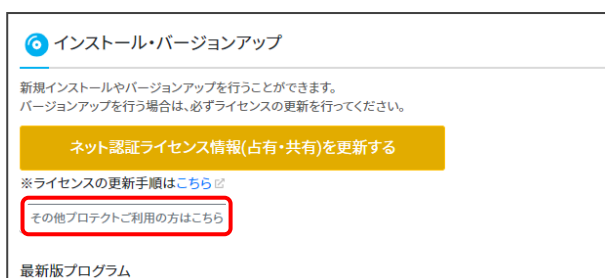
1. デスクトップのアイコン、または画面右下のタスクバーの通知領域のアイコンから、「FCアカウント」を開きます。



2. 「インストール・バージョンアップ」をクリックします。



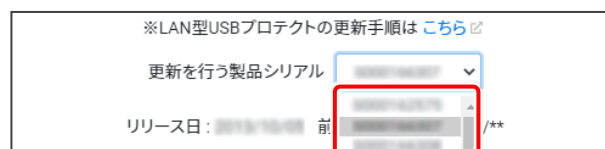
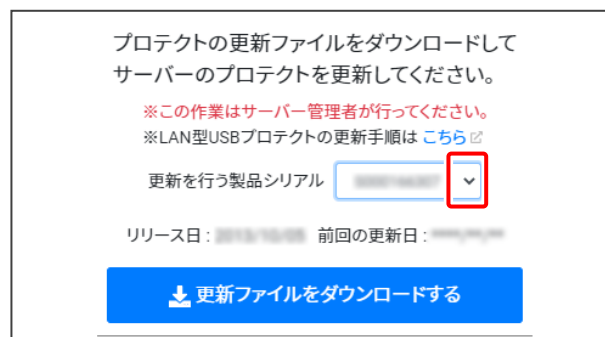
3. 「[その他プロテクトをご利用の方はこちら]」をクリックします。



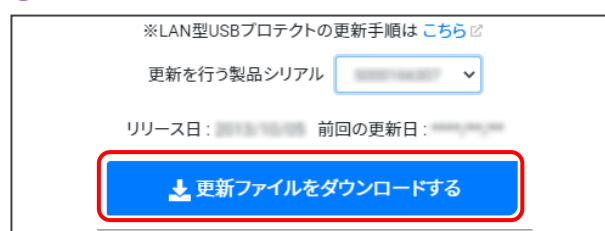
4. 「LAN型 USBタイプのプロテクトをご利用のお客様」をクリックします。



5. ライセンスの認証をおこなうUSBプロテクトの「製品シリアルNo.」を、リストから選択します。

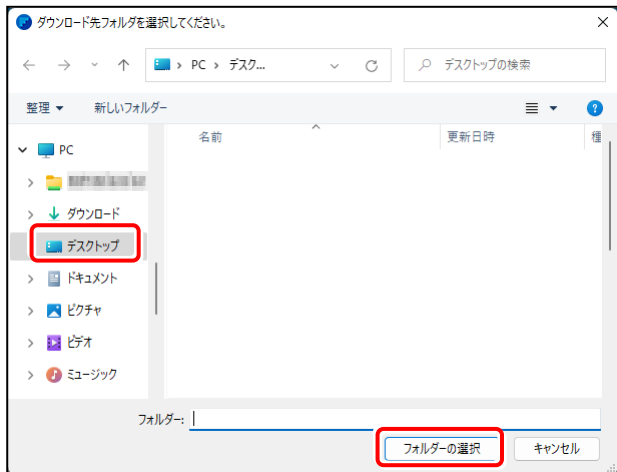


6. 「更新ファイルをダウンロードする」をクリックします。

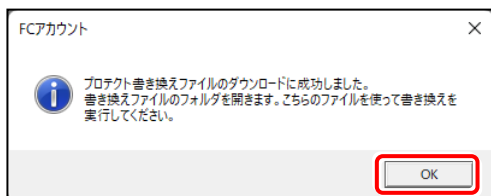
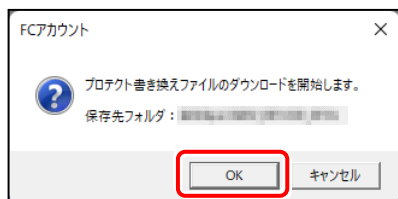




7. 更新ファイルの保存先（デスクトップなど）を指定して、  
[フォルダーの選択] をクリックします。

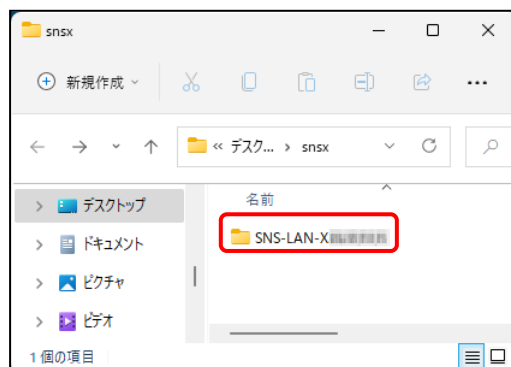


8. [OK] をクリックすると、ダウンロードが開始されます。



9. ダウンロードが完了すると、エクスプローラーが開かれ、ダウンロード先に "snsx" フォルダが作成されます。  
フォルダ内の「更新ファイル」を、エクスプローラーなどを利用して、DVDやUSBメモリに書き込んでサーバーへ移動してください。

（サーバーでダウンロードした場合は、そのまま実行できますのでDVDやUSBメモリに書き込む必要はありません。）



10. 弊社商品のプロテクトに限らず、サーバーにUSBプロテクトが装着されている場合は、**全て外します**。

※ **重要！！**

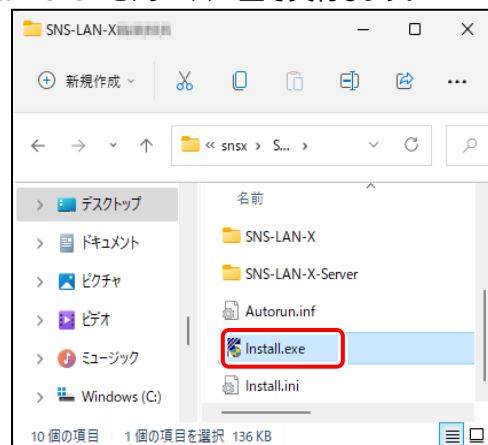
USBプロテクトは、  
まだサーバーに  
装着しないでください。



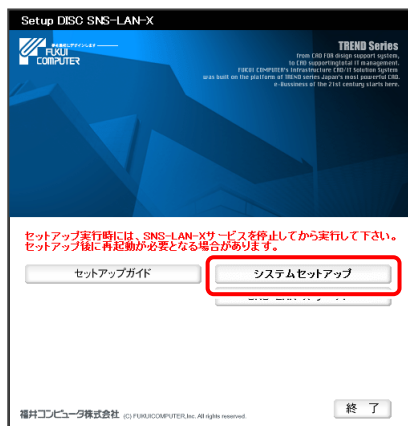
11. ダウンロードした「更新用ファイル」内の  
" SNS-LAN- X \*\*\*\*\* "フォルダ内にある  
" Install.exe "を、サーバー上で実行します。



「サーバー」



12. Setup画面より、[システムセットアップ] をクリックします。



13. USBプロテクトの画像ボタンをクリックします。



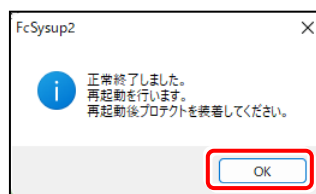
14. 「SNS-LAN-X」をクリックします。



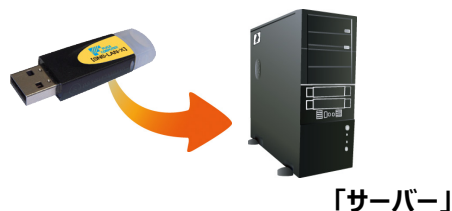
15. サーバーにUSBプロテクトが装着されていないことを確認したら、[はい] をクリックします。



16. インストールが終了したら再起動を促すメッセージが表示されます。[OK] をクリックしてサーバーを再起動します。



17. サーバーにUSBプロテクト【SNS-LAN-X】を装着します。  
自動的にデバイスドライバソフトウェアがインストールされ、プロテクトが認識されます。

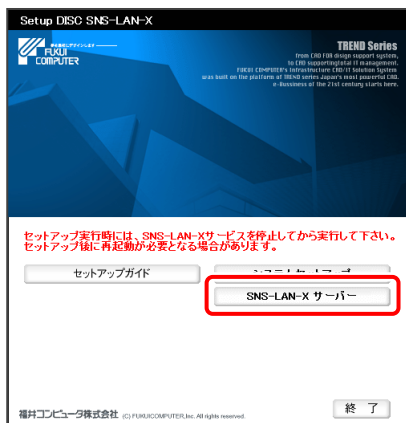


(次ページ「Step2」へ進みます)

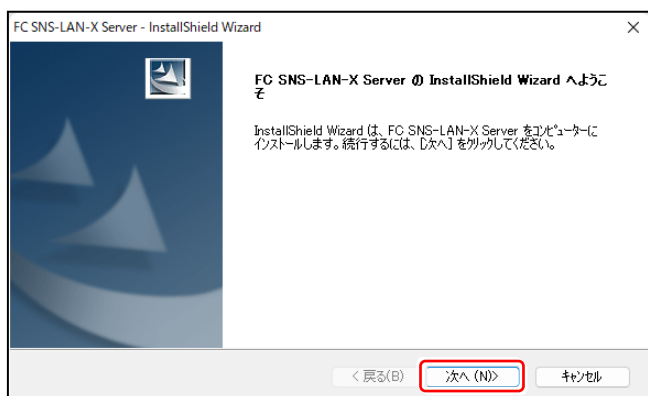
## Step2 | SNS-LAN-Xサーバーのインストール

サーバーにライセンス管理ツール（SNS-LAN-X サーバー）をインストールします。

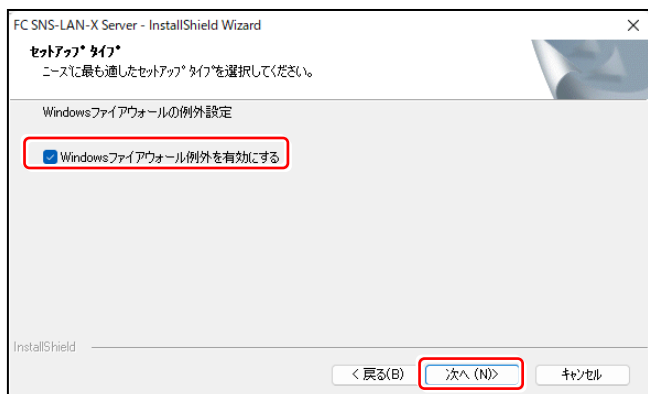
1. Setup画面より [SNS-LAN-X サーバー] をクリックします。



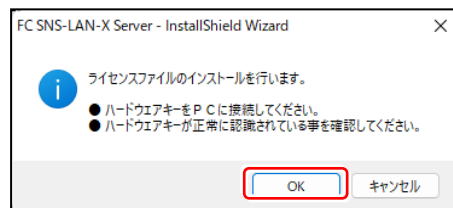
2. [次へ] をクリックします。



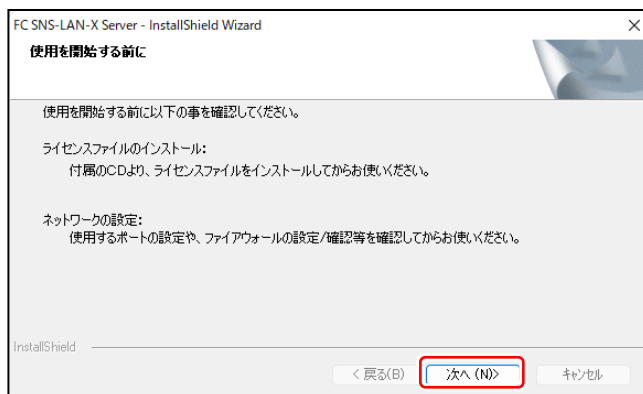
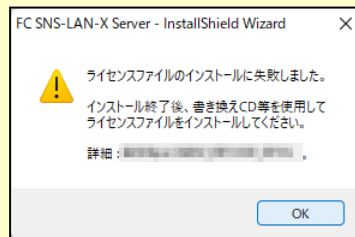
3. [Windowsファイアウォール例外を有効にする] をONにして、[次へ] をクリックします。



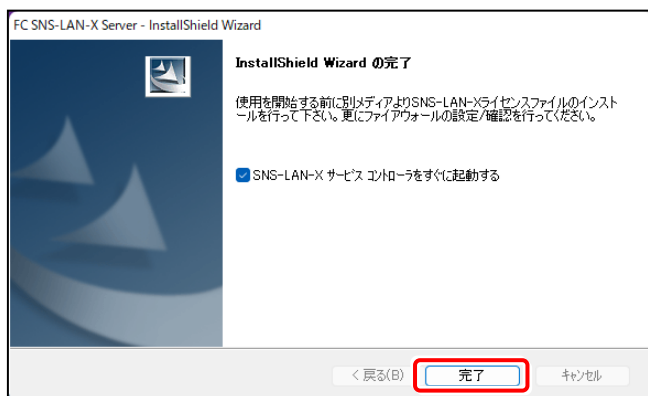
4. 表示される画面に従って、インストールを開始します。



※ 下記画面が表示された場合は、プロテクトが正常に認識されているか確認してください。



## 5. [完了] をクリックします。



(次ページ「Step3」へ進みます)

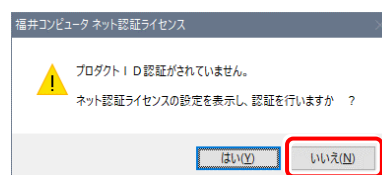
### Step3 | プロテクトの認証

新パソコンにインストール済みのプログラムを起動して、USB プロテクトのモード（USB ローカル、LAN、USB ローカル+LAN）を指定します。

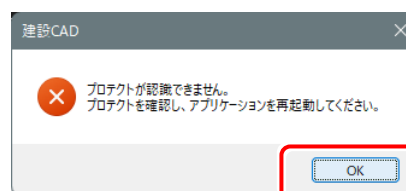
1. デスクトップの [EX-TREND武蔵 インデックス] をダブルクリックして起動します。



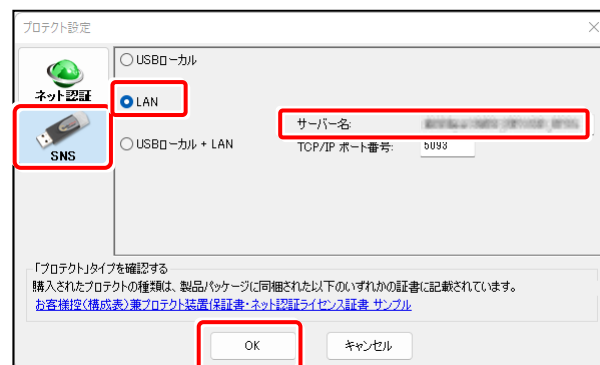
2. プロダクトID認証のメッセージが表示された場合は、[いいえ] を選択します。



次に表示されるメッセージは [OK] をクリックします。



3. [プロテクト設定] 画面が表示されるため [SNS] の [LAN] を選択して [サーバー名] に新サーバーマシン名を入力します。  
入力を終わったら [OK] をクリックします。



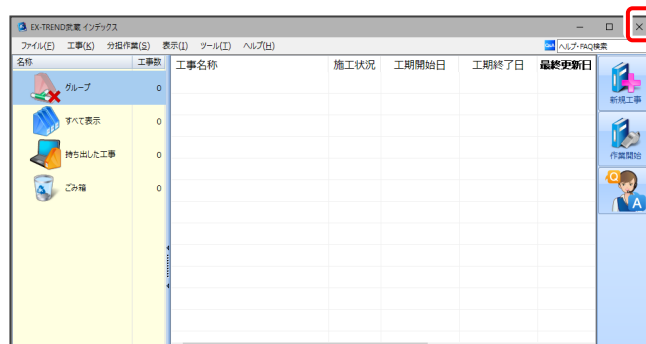
※サーバーパソコン名が不明な場合は、既に USB プロテクト (SNS-LAN) で起動できている他のクライアントパソコンの「プロテクト設定」でサーバー名を確認するか、サーバー管理者にご確認ください。

※「プロテクト設定」の確認方法は、弊社 WEB サイト「お客様サポート」の「[USB プロテクト \(SNS-LAN-X タイプ\)](#)」の「補足」を参照してください。

4. プログラムが起動します。

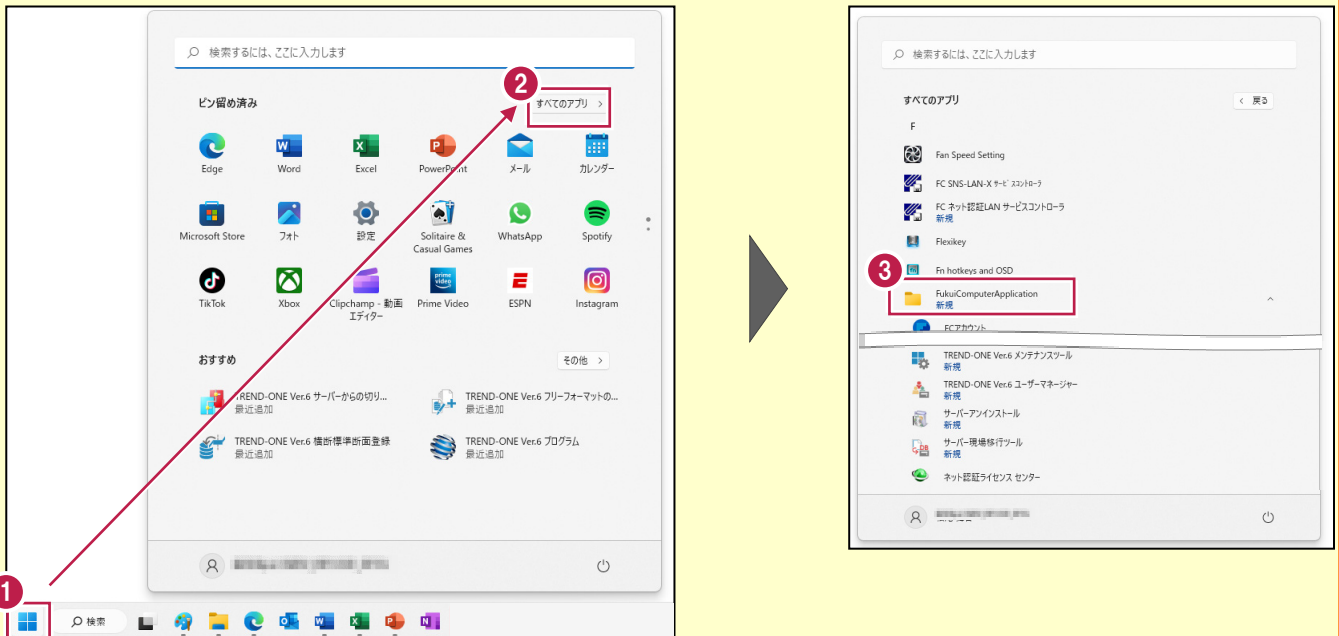
ここでは一旦プログラム右上の [×] ボタンをクリックして、プログラムを終了します。

以上で、「USBプロテクト (SNS-LAN-X) の認証」は完了です。



## [補足] スタートメニューから [FukuiComputerApplication] を確認する手順

### ● Windows11の場合



### ● Windows10の場合

